

第3学年 総合的な学習の時間【R5計画】

- 1 ブロック目標「いのちプロジェクト中学年～いのちの尊さを実感する児童の育成～」
- 2 学年目標「自分の命が大切なものであることを、根拠をもって語ることができる児童」
- 3 単元名「蚕の旅」「自分の命ってどんなもの」
- 4 単元の指導計画と評価計画【小単元「蚕の旅」全14時間・「自分の命ってどんなもの」全2時間】

時 【時期】 (時間)	目標	○学習内容・学習活動	○評価規準 (評価方法)	研究テーマとの関り □いのちの尊さ ★地域の活用
【4月】 自分の命ってどんなもの (1時間)	自分の命が大切なものであることを確かめる	○自分のいのちはどんなものなのか考え、いのちファイルに綴じる。		□自分のいのちについて考える
【5月】 蚕の旅 (2時間)	蚕について知る	○一人一匹いのちを預かることを知り、蚕の育て方について調べる。	アー①(ワークシート)	★地域の元養蚕農家の方に蚕について聞く。
【5～6月】 蚕の旅 (7時間)	蚕の世話を通していのちの尊さを実感する	○蚕の世話の仕方を知り、育てたり観察をしたりする。	イー①② (ワークシート・行動)	□小さいいのちの尊さに気づく
【5月】 蚕の旅 (2時間)	蚕のいのちを大切にする方法を自分なりに考えることができる	○蚕の終末(成虫にするか、糸をとるか)について知る。 ○どちらが蚕のいのちを大切にできるのと言えるのか考える。 ○考えたことを共有する。	アー② イー③ ウー② (ワークシート・発言)	□いのちには生き物としてのものと役割としてのものがあることに気づく。
【6月】 蚕の旅 (1時間)	終末の活動を行う	○自分自身で決めた、蚕のいのちを大切にする方法を実践する。	イー②③ (行動・タブレット)	□小さいいのちの尊さを実感する ★地域の元養蚕農家の方に、糸の取り方を教わる
【6月】 蚕の旅	これまでの学習を振り返る	○蚕のいのちを大切にできたかどうか自身の活動を振り返る。	イー④ ウー①	□いのちを大切にできた自分を肯定させる。

(1時間)			(ワークシート・発言)	
<p>【9月】 蚕の旅 (国語「ちいちゃんのかげおくり」の後) (1時間)</p>	<p>時代によって異なるいのちの尊さを知る</p>	<p>○戦争の時代のいのちと平和な時代のいのちの違いについて考える。</p>		<p>□いのちが大切にされなかった時代について振り返り、現代の自分たちのいのちが大切にされていることに気づく。</p>
<p>【10月・1月】 自分の命ってどんなもの (社会「消防」総合「安全マップ」の後) (1時間)</p>	<p>いのちを守るために努力している人の存在に気づく</p>	<p>○いのちを守る人々や仕組みが何のためにあるのか考える。</p>		<p>□自分たちが守られ大切にされていることに気づく。</p>